



# 赤間っ子だより



8, 9月号

令和元年8月27日

宗像市立赤間小学校 校長 薄 俊哉

## 9月14日(土) 土曜授業(防災訓練)

9月14日は、土曜授業として「防災訓練」を実施します。朝9時頃に宗像市を震源とした大きな地震が発生したと想定し、自他の命を守る訓練を行います。小雨決行です。本年度は、1、3、5年生を対象に「保護者への児童受け渡し」訓練も実施いたします。当日は、学校への自家用車の乗り入れはできませんのでご理解とご協力をお願いいたします。

## 思いやりは学校生活の原動力

いよいよ2学期が始まりました。始業式で久しぶりに子どもたちに会って、全体的に少し背が伸びたくましい子どもたちの姿をたのしく思いました。保護者の方や地域の方のおかげにより大きな事故もなく夏休みを無事に過ごすことができました。あらためて感謝申し上げます。

さて、詩人の宮澤章二さん(1919~2005年)の作品に「行為の意味」という詩があります。一部分を引用します。

確かに「ころ」はだれにも見えない。けれど「ころづかい」は見えるのだ。それは、人に対する積極的な行為だから。

同じように胸の中の「思い」は見えない。けれど「思いやり」はだれにでも見える。それも人に対する積極的な行為だから。

あたたかい心があたたかい行為になり、やさしい思いがやさしい行為になるとき、「心」も「思い」も初めて美しく生きる。・・・それは、人が人として生きることだ。

人は一人では生きていくことはできません。人は互いに支え、支えられながら社会の中で生きていきます。そして「思いやり」というあたたかい心に包まれて生きているのです。社会の中で出会うさまざまな人々とのかかわりの中で互いに助け、支えられながら生きているのです。

学校もひとつの社会ですからさまざまなことが起こります。そのときこそ他の人へのちょっとした思いやりやあたたかい心が非常に重要な意味をもつと思います。たとえささやかな行為や思いであったとしても、そのことが相手の心に響くとき、そのぬくもりが周囲に波及し、よりよい学校生活を築く原動力になると思います。

城山学園の目指す子ども像「地域に参画、貢献する子ども」を目指し、保護者の皆様、地域の皆様とともにあたたかい心のある学校づくりを行っていきたくと思います。皆様には2学期も引き続き本校へのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 2学期の重点等について

2学期がスタートするにあたり、教育目標達成のための指標等をたてていきますのでご協力をよろしくお願いいたします。

1. 相手の顔をしっかりと見て挨拶をする子どもが90%
2. もくもく掃除で頑張る子どもが90%



### ・・・8, 9月の主な行事予定・・・

日	曜	行 事	日	曜	行 事
行事予定については、紙面にて配布します。					

